

## <MBT難病克服キャンペーン>

### 第2回MBT映画祭（2023年1月14日 有楽町朝日ホール） 7月22日実施の作品募集記者会見動画をYouTubeにアップしました！

- ・第2回MBT映画祭の映像作品募集（受付期間8月1日～11月25日）を呼びかけるWEB記者会見を7月22日（金）に行いました（下の写真、第156号でも紹介済み）。
- ・その記者会見の動画映像をYouTubeにアップしました。下記のURL,QRコードから視聴できます。



<https://mbt-filmfes.com/news/#post4058>

←WEB記者会見に臨む、左から  
細井裕司（奈良医大理事長・学長）  
川口昌彦（MBT映画祭運営委員長）  
西尾孔志（MBT映画祭審査委員）  
の各氏



## <大和平野中央田園都市構想 令和4年度第2回検討会>

### 7/25, テーマ「大和平野地域雇用戦略の実行」で有識者コメントや議論



- ・冒頭、荒井正吾奈良県知事（左写真）は、地域経済が持続的に発展して安心して暮らせる地域社会実現を目指し、地域における、1）多様な人材の育成、2）就労の促進、3）再就職支援、の3つの施策を挙げ、実現に向けた議論を、と挨拶しました。



- ・有識者コメントとして、

①内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局審議官の佐脇紀代志氏（左写真）は、地域に仕事を生み出す、および人を呼び込むための条件や仕掛けづくり支援の、いくつかの施策提案がありました。

②NPO法人G-net代表理事の南田修司氏（左写真）は、地域雇用戦略は、人が集まる求心力の強い地域・企業の育成・輩出戦略であり、個人ではなく組織にノウハウが残る地域の人事部を目指そう、との提案がありました。



- ・コメンテータ参加のスタンフォード大学の池野文昭氏は、“2030年には医療関連事業が製造業や情報産業を抜いてトップになる”という資料がある。高齢社会は新規雇用を生み出すチャンス、と激励しました。



- ・アカデミアを代表して参加の細井裕司奈良医大理事長・学長は、“1つの地域に多様な人材が集まれば相乗効果が期待できる。MBTは18年の歴史の中で、200社を超える業種が集まる相乗効果で新製品開発成果を上げている。教育においては一步通行はダメで、奈良医大は、先に資料を与えておき、本人が考え質問や議論に参加する反転授業を取り入れ、学生の考える力をつけさせている”とコメントしました。